

国際交流

本学では、海外の大学・研究機関と幅広い国際交流を行っています。現在、21か国・地域、51機関と大学間交流協定を締結し、27か国・地域、98機関と部局間交流協定を締結しており、学生相互の留学や研究者による研究活動を活発に行っています。

大学間交流協定 (令和7年5月1日現在)

51 機関 (21か国・地域)

- オランダ…… 1
- スイス…… 1
- フランス…… 2
- イタリア…… 2
- ノルウェー…… 2
- フィンランド…… 1
- ポーランド…… 1
- チェコ…… 2
- スロバキア…… 2
- 台湾…… 4
- タイ…… 4
- インドネシア…… 2
- エジプト…… 1
- ロシア…… 2
- 中国…… 10
- 韓国…… 4
- マレーシア…… 3
- ベトナム…… 2
- フィリピン…… 1
- カナダ…… 1
- アメリカ…… 3

部局間交流協定 (令和7年5月1日現在)

98 機関 (27か国・地域)

- アイルランド…… 1
- 英国…… 1
- オランダ…… 1
- ドイツ…… 2
- スペイン…… 1
- フランス…… 1
- オーストリア…… 1
- スウェーデン…… 1
- エストニア…… 1
- ポーランド…… 3
- チェコ…… 1
- 台湾…… 1
- バングラデシュ…… 2
- ミャンマー…… 1
- タイ…… 6
- インドネシア…… 4
- アルバニア…… 1
- エジプト…… 1
- ロシア…… 11
- モンゴル…… 2
- 中国…… 25
- 韓国…… 10
- マレーシア…… 4
- ベトナム…… 9
- オーストラリア…… 2
- アメリカ…… 4
- ブラジル…… 1

海外留学研修制度

本学では、学術交流協定を結んでいる大学等に最長1年間留学できる交換留学制度があり、毎年10～15名程度の学生が協定校に留学しています。また、協定校留学のための給付型奨学金制度もあります。このほか、オンライン英語研修、夏季、春季休業中には約1か月の短期海外語学研修を実施しています。短期海外語学研修では語学研修に加え、現地学生との交流や、文化体験、会社見学など、それぞれ特徴的な実地研修を行っており、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことができます。

■ 短期海外語学研修

研修先	 アメリカ合衆国  カリフォルニア州立大学サンマルコス校	 タイ  マヒドン大学	 ニュージーランド  オークランド大学
派遣期間	約5週間(夏季休業中)	約2週間(夏季休業中)	約5週間(春季休業中)
内容	1.英語研修 2.現地学生との交流 3.周辺都市へのツアー 4.会社見学 5.ボランティア活動 ※滞在はホームステイ	1.英語研修 2.現地学生との交流 3.文化体験 4.周辺都市へのツアー ※滞在は大学の学生寮	1.英語研修 2.現地学生や他国からの留学生との交流 3.現地小中学校への訪問 4.会社訪問 ※滞在はホームステイ
主な経費	100万～110万 ・航空運賃等移動交通費・ESTA申請料金・授業料・ホームステイ費・現地送迎費・アクティビティ費・食費・保険料 他	35万～40万 ・航空運賃等移動交通費・授業料・宿泊費・現地送迎費・アクティビティ費・食費・保険料 他	80万～90万 ・航空運賃等移動交通費・授業料・ホームステイ費・現地送迎費・アクティビティ費・食費・保険料 他

※この他に学部等が実施するプログラムがあります。

■ 学部1年次対象 短期海外英語研修

「富山大学生に、グローバル社会に踏み出す第一歩にしてほしい」という意向から、学部1年次の2月～3月に、英語研修に定評のある海外の大学(ニュージーランド、マレーシア、台湾)で、英語を学ぶとともに、異文化体験や学生交流を行います。



長期留学



▶留学先



Uitノルウェー
北極大学



▶氏名・所属

松波 尚吾さん
(人文学部 人文学科 4年)

学びも思い出も、全てが一生に一度の体験。

私は現在、北極圏内にあるトロムソという街に約1年間の留学をしています。夏は夜中でも太陽が見える白夜、冬は極夜の環境でオーロラを眺めながら生活しています。なぜ、この街に留学しようと決めたのか。それは「おもしろそう」という直感的な理由でした。夏は日が沈まず、冬は太陽の昇らない北極圏での暮らし。どのような留学生活になるのかを渡航前では想像できませんでした。なので、私は北極圏の街トロムソに留学することを決めました。授業はもちろん英語で行われているので苦戦してばかりですが、友人に助けをもらいながらなんとか乗り越えることができます。休日はオーロラを見にハイキングをし、パーティーやバーで一週間の

ストレスを解放させて多くの友人と楽しんでいます。全ては一生に一度の体験だ、と思いながら毎日を充実させた留学生活にしています。



夏季短期海外語学研修



▶留学先



アメリカ
カリフォルニア州立大学
サンマルコス校



▶氏名・所属

加藤 立琉さん
(都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科 3年)

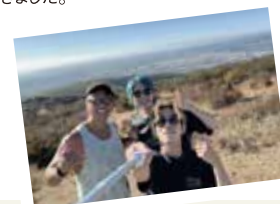
海外での経験が、自分を大きく成長させてくれる。

私は大学2年生の夏休みにアメリカ・サンディエゴにて5週間の短期留学をしました。小さい頃からアメリカへの憧れはありましたが、私の留学の一番の目的は、日本を出て異国の文化にふれ、ホームステイで自分たちとは違った生活スタイルを肌で感じて多種多様な人々に会い、自分の視野を広げることです。初めての海外で、英語が苦手なことなど不安要素はたくさんありましたが、それ以上にまだ見ぬ世界に飛び込むチャンスだと思い日本を立ちました。

アメリカでの生活は毎日が刺激的で、雄大な自然と文化・技術・多様性の最先端の国ということを感じることができました。現地ではもちろんすべてが英語のため、うまくいかないこともありましたが、自分から動く積極性を大切に行動していました。英語で自分の意思を伝えるのも、きれいに話せなくても

身振り手振りで伝えようとすると、相手も真剣に話を聞いてくれます。海外で友達を作りたいという目標もあったので、この積極性を大事に自分から話しかけてみると案外話することができました。アメリカでの新しい環境で、何事にもまずやってみようというチャレンジ精神と様々な人とのコミュニケーション能力が養われたと思います。

誰も新しい環境や未知のものには不安や恐怖心を抱きます。しかしそれを乗り越えた先にしか見えない景色や得られない価値観があると、この研修を通じて体感することができました。昔から憧れていたアメリカ留学の夢を20歳という節目に叶えることができ、これからの人生においての大きな岐路になったと思います。人生で一番濃い夏を過ごすことができました。



本学の国際交流・留学に関する情報は、本学ウェブサイトをご覧ください。
トップページ→「国際交流・留学」

